

グローバルサイエンスキャンパス (GSC) 令和元年度全国受講生研究発表会 プログラム

- 主 催：国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)
- 後 援：文部科学省ほか
- 開催場所：日本科学未来館 7 階
(〒135-0064 東京都江東区青海 2 丁目 3-6)
- 開催日時：2019 年 11 月 16 日 (土) 13:30 ~ 11 月 17 日 (日) 15:40
- 内容概要：グローバルサイエンスキャンパスの受講生代表者による科学研究発表
- 開催スケジュール：

開催日	時 間	内 容	会 場	一般来場者の方への 連絡事項
[1 日目] 11 月 16 日 (土)	13:30-14:30	受付& ポスター設置	受付 (ロビー (1))	受付 (ロビー (1))
	14:30-14:50	開会式	全体会会場 (未来館ホール)	※イノベーションホール (サブ会場) からの観覧のみ可
	15:00-17:10	ポスター発表 (審査員対象発表)	ポスター会場①②③ (木星・天王星・土星)	※ポスター会場への入場可
	17:20-18:20	ポスター発表 (受講生相互発表)	ポスター会場①②③ (木星・天王星・土星)	入場不可
	18:30-19:40	交流会 (意見交換会)	展望ラウンジ	入場不可
[2 日目] 11 月 17 日 (日)	9:00- 9:30	—	—	受付 (ロビー (1))
	9:30-12:20	口頭発表	全体会会場 (未来館ホール)	※イノベーションホール (サブ会場) からの観覧のみ可
	12:20-14:30	昼食、日本科学未来館・ サイエンスアゴラ見学		※昼食、休憩場所として イノベーションホールを利用可能
	14:30-15:40	閉会式・表彰式		※イノベーションホール (サブ会場) からの観覧のみ可

■ ポスター発表

- 1) 発表実施機関、発表テーマ：次ページ参照
- 2) 発表形式：発表番号 (ポスター番号の数字) の奇数番号・偶数番号に分かれ順に発表。
発表は計 3 回、1 回の発表時間は、発表 10 分、質疑応答 5 分の計 15 分。

■ 口頭発表

- 1) 1 日目のポスター発表 (審査員対象発表) にて優秀な成績をおさめた上位 10 件程度の研究発表。
- 2) 発表時間は、発表 10 分、質疑応答 5 分の計 15 分。

■ 報道機関が取材、撮影等の為に立ち入ります。

また、主催者又は主催者が取材を許可した報道機関等が本会場において撮影した写真及び映像は、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等においてグローバルサイエンスキャンパスの普及及び広報の目的で、来場者への確認なしに公開、放映されることがあります。

【ポスター発表】

■ 分野 A : 化学

発表番号	実施機関	発表テーマ
A - 1	東京農工大学	多糖ハイドロゲルでの植物栽培について Verification of mold-free polysaccharide hydrogels
A - 2	愛媛大学	貝殻焼成カルシウムの除菌・消臭効果に関する研究 Research on Sterilization and Deodorization Effects of Shell Fired Calcium
A - 3	琉球大学	ミリングを用いたホウ化物の水素化 Milling hydrogenation of MgB ₂
A - 4	大阪大学	香りと分子のオモロい関係を化学する！ Studies on an interesting relationship between fragrance and molecular structures
A - 5	埼玉大学	白金錯体の発光特性と外部刺激に対する発光変化 Luminescence properties and external stimuli-induced emission changes in cyclometalated Pt complex

■ 分野 B : 生命科学・医科学

発表番号	実施機関	発表テーマ
B - 6	名古屋大学	EB ウイルスの自然免疫系から逃れるための生存戦略 - ウイルス発癌の新しい分子機構の解明 Survival Strategies of Epstein-Barr Virus for Escaping the Innate Immunity-Whether EBV BLRF2 protein regulates it or not?
B - 7	九州大学	抗がん剤シクロフォスファミドが歯胚形成に及ぼす影響 The influence of anti-cancer drug, cyclophosphamide in tooth development
B - 8	慶應義塾大学	メチル水銀曝露による多種感覚モダリティ障害に関する研究 Behavioral and immunohistological analysis of peripheral nerve injury in methylmercury-exposed rats
B - 9	慶應義塾大学	地域在住高齢者におけるポリファーマシーと抗コリン作動薬および鎮静作用薬が身体・認知・精神に与える影響の評価：The Kawasaki Wellbeing Project Drug Burden of Polypharmacy and Anticholinergic/Sedative Drugs and Physical/Cognitive/Mental Related Outcomes of the Community-dwelling Elderly People: The Kawasaki Well-being Project
B - 10	愛媛大学	ゲノム編集を用いた多発性軟骨性外骨腫症の新治療戦略の開発 Development of New Therapeutic Strategy of Hereditary Multiple Exostosis (HME) by Genome Editing
B - 11	琉球大学	沖縄県における土壌からの病原性レプトスピラの分離 Isolation of pathogenic Leptospira from environmental soil of Okinawa
B - 12	琉球大学	かゆみは神経回路を変えるか？～アトピー性皮膚炎モデルマウスを用いて～ Does the itch change a neural circuit in the spinal cord ?

■ 分野 C：環境

発表番号	実施機関	発表テーマ
C - 13	金沢大学	放射性核種を用いた河川懸濁粒子の移行挙動に関する研究 Study on transport of riverine suspended solids by using radionuclidos

■ 分野 D：地学

発表番号	実施機関	発表テーマ
D - 14	静岡大学	アナログ実験によるつむじ風の発達・消滅条件の探求 Analog modeling of dust devil -Study of its growth and dissipation-

■ 分野 E：工学（テクノロジー）

発表番号	実施機関	発表テーマ
E - 15	金沢大学	義足ソケット形状の力学的評価に関する研究 A study on mechanical evaluation of an artificial leg socket shape
E - 16	静岡大学	フランクリンモータを用いた発電装置の検討 Power generating apparatus using Franklin motors
E - 17	東北大学	プラズマアクチュエータを用いた模型飛行機制御の実証実験 Demonstration experiments for flight control of the model airplane by plasma actuators
E - 18	九州大学	超高温耐熱セラミックスとタングステンの固相拡散による接合 Solid-state Diffusion Bonding of Ultra High Temperature Ceramics Composite to Tungsten
E - 19	宇都宮大学	ロボットのセンシングと自律移動に関する研究 Sensing and Autonomous Navigation for Mobile Robots

■ 分野 F：情報

発表番号	実施機関	発表テーマ
F - 20	金沢大学	文章中の感情に基づいた単語毎のフォントの補間 Word by Word Font Interpolation Based on Emotions
F - 21	広島大学	マルチエージェントシミュレーションによる電車内の快適度に関する研究 Analysis of passenger comfort in train considering personal space using multi-agent simulation
F - 22	広島大学	機械学習を用いた油圧ショベルの動作の最適化に関する研究 Optimizing the Movement of an Excavator using Machine Learning
F - 23	大阪大学	ブロックチェーンを応用した安全な分散型履歴書システム A secure distributed resume system based on block chain

■ 分野 G：総合・その他

発表番号	実施機関	発表テーマ
G - 24	九州大学	食品画像と顔写真の主観的評価における単純接触効果の比較 Mere Exposure Effect on Evaluation of Foods versus Faces

■ 分野 H : 生物

発表番号	実施機関	発表テーマ
H - 25	静岡大学	植物は音を聞いているのか？ Can plants hear sounds?
H - 26	神戸大学 (共同機関：兵庫県立大学，関西学院大学，甲南大学)	プラナリアの体長の測定方法の確立 Measurement of planarian length: The first step to analyze the T. H. Morgan' s experiments in molecular level
H - 27	神戸大学 (共同機関：兵庫県立大学，関西学院大学，甲南大学)	発現組織から考察するホヤグロビン遺伝子の機能 The mechanism of functional diversification of protein; Lessons from ascidian globin genes
H - 28	東北大学	環境 DNA を用いてメダカの個体数の変化を定量的に捉える Quantitative changes in medaka population using environmental DNA
H - 29	東北大学	メンデルの法則に合致しないイネの突然変異遺伝子の遺伝解析 Analysis of the segregation of rice mutants that do not fit with Mendel's laws of inheritance
H - 30	東京農工大学	「菌」が持つ多様な機能とゲノム情報 Various functions and genome information of fungi
H - 31	愛媛大学	好塩性細菌の塩害対策への応用 An Application of Halophilic Bacteria as Countermeasure against Salt Damage
H - 32	宇都宮大学	形態的に類似したユノシマミミズとヒトツモンミミズの遺伝学的解析 Genetic analyses of Megascolecidae species
H - 33	宇都宮大学	天然記念物ミヤコタナゴの遺伝学的解析 Genetic analysis of the Tokyo bitterling
H - 34	広島大学	コウモリの生態 The Ecology of Bats

■ 分野 I : 物理

発表番号	実施機関	発表テーマ
I - 35	名古屋大学	PECエッチング法 (Photo Enhanced Chemical Etching) を用いた GaN 低ダメージプロセスの開発 Development of Low Damage GaN Process using Photo Enhanced Chemical Etching
I - 36	名古屋大学	こんなところに放射線が!? Natural Radiation in Unexpected Places
I - 37	神戸大学 (共同機関：兵庫県立大学，関西学院大学，甲南大学)	非楕円断面を持つ水流のシミュレーション Computer simulation of non-elliptic liquid jets
I - 38	慶應義塾大学	金星大気衛星間電波掩蔽観測の立案に向けたデータ同化による研究 Study for designing the future mission of radio occultation measurement of Venus atmosphere among small satellites using data assimilation
I - 39	埼玉大学	自然放射線強度と宇宙放射線成分の物質吸収特性 Intensities of natural radiation and cosmic muon component with an effect of atmospheric absorptions

科学と社会の関係を深める3日間

【GSC】令和元年度 全国受講生研究発表会

【ジュニアドクター育成塾】サイエンスカンファレンス2019

サイエンスアゴラ2019 連携開催！

サイエンスアゴラ2019テーマ：Human in the New Age ～どんな未来を生きていく？～

あなたは、科学技術の開発がさらに進んでいるであろう未来に、どんな暮らしをしていきたいですか？
望む未来に必要な技術とは？機械や新技術に委ねたくない人間性とは？
サイエンスアゴラ 2019 では、そもそも人間とは何なのか、自分は何を選びたいのか、目の前のものをどう使いたいかを、さまざまな視点から考える機会を提供します。

日時：令和元年11月15日（金）～11月17日（日）

会場：東京お台場地域、日本科学未来館、テレコムセンタービル

- トップ科学者との対談 ● 市民参加のワークショップ
- 各種展示・・・など 誰もが参加出来るプログラム多数！

サイエンスアゴラについて詳しくはこちら▶ <https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/>



皆様のご来場を
お待ちしております

★アゴラステージ企画★

11/17（日） 13:15～13:45

【第一部】 GSC

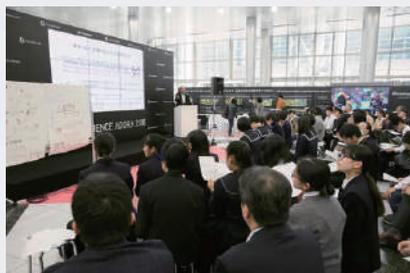
GSCを修了し大学へ進んだOB・OGが、
過去、現在、未来を語るトークセッションを行います

トーク内容：

**GSCでの経験と現在の活動のつながり
未来の科学技術人材へ向けたメッセージなど**

（※内容は急遽変更になる可能性がありますので、ご了承願います）

GSC「全国受講生研究発表会」について
詳しくはこちら▶ <https://www.jst.go.jp/cpse/gsc/>



会場アクセスについて 詳しくはこちら
▶ <https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/exhibition/access/>



13:45～14:15

【第二部】

ジュニアドクター育成塾

ジュニアドクター育成塾を受講している小中学生が、サイエンスカンファレンス2019のスタディーツアーで学んだ成果を発表します



ジュニアドクター育成塾
「サイエンス
カンファレンス2019」について
詳しくはこちら
▶ <https://www.jst.go.jp/cpse/fsp/>

★会場アクセス★



新交通ゆりかもめ「テレコムセンター」駅直結

【後援】

文部科学省
日本経済団体連合会
日本商工会議所
経済同友会
国立大学協会
全国都道府県教育委員会連合会
全国市町村教育委員会連合会
高等学校文化連盟全国自然科学専門部
日本理科教育振興協会
応用物理学会
日本医学教育学会
日本化学会
日本科学教育学会
日本工学教育協会
日本情報科教育学会
日本神経科学学会
日本生物教育学会
日本地学教育学会
日本農業教育学会
日本脳科学会
日本物理学会
日本物理教育学会
日本分子生物学会

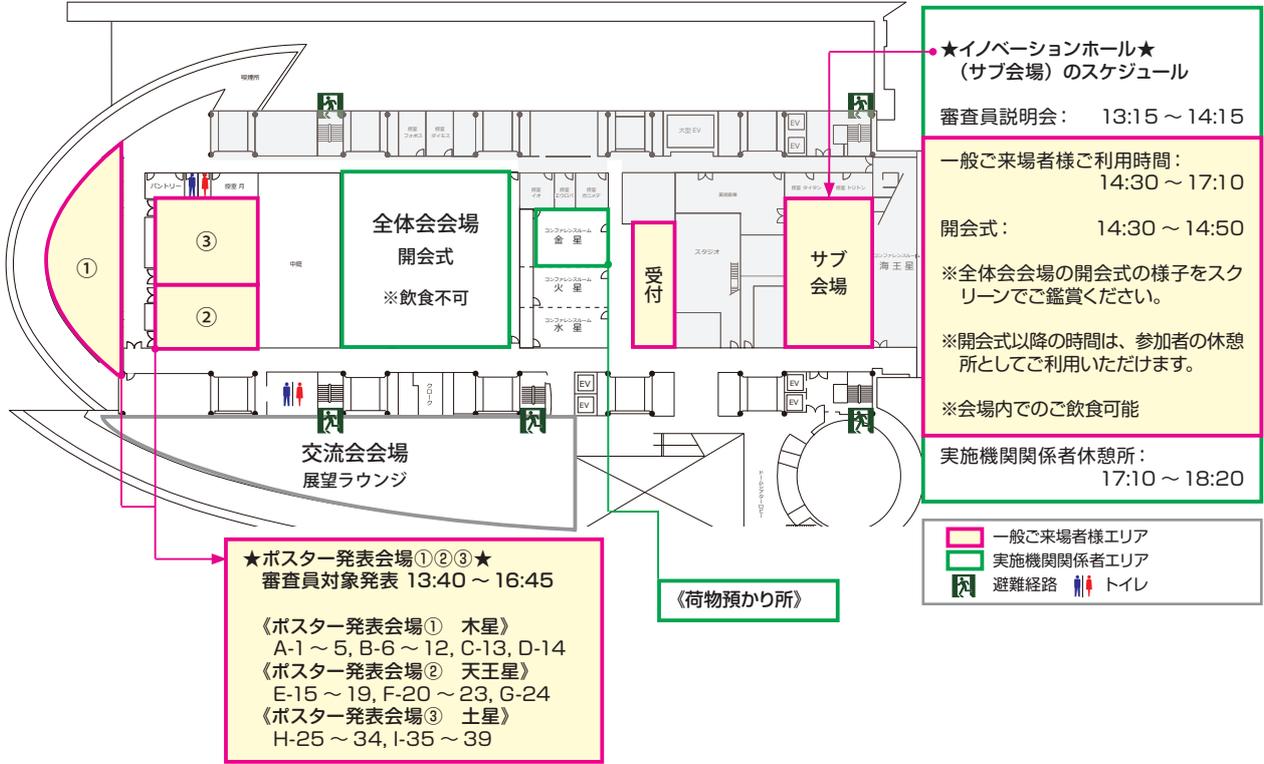
以上 24 団体

令和元年 10 月 31 日 現在

【会場案内図】

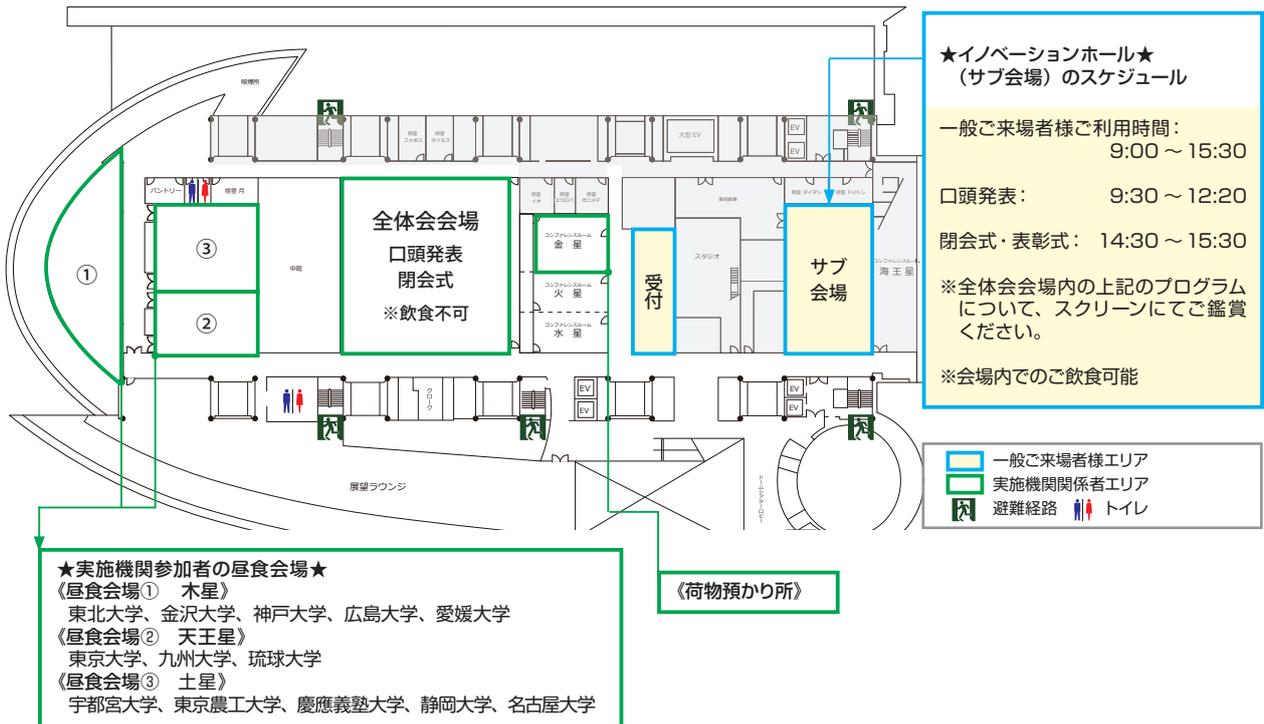
■ 1日目：11月16日(土)

グローバルサイエンスキャンパス令和元年度全国受講生発表会
1日目：11/16(土) 会場案内図



■ 2日目：11月17日(日)

グローバルサイエンスキャンパス令和元年度全国受講生発表会
2日目：11/17(日) 会場案内図



【ポスター配置図】

■ ポスター配置図（発表番号：分野番号－番号）

